



ラ.フェース院長のビューティーコラム

「脱毛機関」...何を基準に選べばいいの？ サロン選びの参考書:その1

ここ、数年で「脱毛施設」は、大幅に増加したと思います。それに伴って、「いったい、どこのサロン又は医療機関で脱毛を行えば、効率的でかつ値段も適正なの？」と選ぶ、お客さんからしたら、選択肢が増え過ぎて返って悩む事になりました。

そもそも、脱毛は「クレオパトラ」の時代にさかのぼります。その頃は、石で皮膚をこすって毛を抜いていました(結構乱暴ですけどね...)

そして、次第に科学的に脱毛が行われるようになり、現在20歳前後の方は、知らないでしょうが...**脱毛と言えば...**「**針脱毛**」でした。(非常に痛かった(*_*))。針脱毛は、今から120年以上前に、アメリカで「逆まつ毛」の治療の為に行われていました。まず、**とても痛い！事**と、毛は生やしておかなくては行けなかった事、**【事故処理が出来ませんでした。】**広範囲の脱毛は、処理の時間が非常に長くかかった事、**【毛を1本、1本処理するのです】**、熟練した技術を要したので、施術者によって、処理時間や、処理効果にばらつきが出ました。

そこで、登場したのが「レーザー脱毛機」です。始めは、画期的でした。しかし、当初は日本人の肌(メラニンが白人に比べて多い)には、不向きでした。



ダイオードレーザー



アレキサンドライトレーザー

[日本で活躍している代表的なレーザー脱毛機]

レーザー脱毛機は、当初、アザやほくろの治療に使われていた「レーザー機械」が、「**あれ？毛も生えてこなくなるぞ!**」と言う事から始まりました。しかし、それでも、白人のように皮膚表面にメラニン色素の少ない人種には、効果も出ましたが、日本人には、火傷の危険性の方が、高かったのが現実です。

今では、改良されて上図の「アレキサンドラートレーザー」と「ダイオードレーザー」が一般的に活躍しています。

